

浜田 会議所だより



HAMADA CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY



北前船寄港地
外ノ浦
伝統芸能
石見神楽



第 177 回通常議員総会開催 収支決算等を承認



出席議員を前に挨拶を述べる榎山会頭（中央）

浜田商工会議所第 177 回通常議員総会は 6 月 30 日、浜田ニューキャッスルホテルにおいて島根県議会議員須山隆様をはじめ多くのご来賓の皆様にご臨席をいただいで開催されました。

議事に先立ち、令和 5 年春の叙勲において旭日双光章を受章された当所元副会頭吉田稔氏へ勲記受賞報告・賀状（日本商工会議所）の伝達が行われました。

その後の挨拶で榎山会頭は、吉田顧問の叙勲受章を

に対して喜びを述べられました。

総会は総議員 80 人に対し 57 人（本人出席 28 人、委任状出席 29 人）の出席議員により、上程された令和 4 年度事業報告及び令和 4 年度収支決算（監査報告）、令和 5 年度補正予算（案）はいずれも承認されました。

事業報告及び収支決算の概要については本紙 2・3 ページに掲載。叙勲については 4 ページ上段に掲載。

< も く じ >

- 1 P 通常議員総会
- 2 P 令和 4 年度事業報告・収支決算 (1)
- 3 P 令和 4 年度事業報告・収支決算 (2)
- 4 P 旭日双光章・議員表彰
経済活性化委員会

- 5 P 青年部だより
- 6 P 石見 4 市商工会議所会頭会議
会議所月報、ご相談は会議所へ
- 7 P 各種補助金のお知らせ
- 8 P 小規模企業振興委員連絡会議
出張経営相談会

令和4年度 事業報告 収支決算

はじめに

当所は会員の皆様のニーズ把握による意見や課題を取りまとめ、島根県商工会議所連合会を通して島根県知事、石中央商工会と共同して浜田市長へ要望書を提出し、山陰道の早期完成などのインフラ整備や管内の産業振興についての要望活動を実施しました。また、事業者に対する国・県・市の様々な制度や支援策の周知と活用支援に全力で取り組みました。

当所の長年の懸案事項であった会館の移転につきましましては、総事業費約1億7千万をかけて、旧福屋浜田店の土地建物の購入や建物内の改修工事等を令和5年3月末をもって完了し、新年度のスタートに合わせて新会館での業務を開始いたしました。また、創立80周年記念事業としては、記念誌を作成して会報特集号として会員の皆様に配布いたしました。小規模事業対策では、小

規模事業経営支援事業の推進をはじめ、創業支援事業や事業承継支援、企業の競争力強化、活力あるもの・ひとつづくり支援事業など、事業者への支援を積極的に行いました。また、当所の基本共済である生命共済制度「漁火」については、加入促進活動を実施し財政基盤の強化につながりました。

以上、地域総合経済団体として会員企業へのサービスの向上に努めるとともに、行政をはじめとした各種関係機関と連携をとりながら、令和4年度は以下のとおり取り組みをいたしました。

企業の経営支援

創業支援事業としては、「女性のためのプチ創業セミナー」を4回シリーズで実施しました。また、「はまだ創業カレッジ」を7回開催し、実際に創業に至ったケースもありました。

窓口での創業相談では、届け出等の開業手続きをはじめ創業計画書の作成支援、税務関係の指導等を実施し創業資金の調達も支援しました。島根県及び浜田市による地域商業等支援事業や浜田市創業者支援資金

補助金などを積極的に活用しながら円滑な起業を支援しました。

事業承継支援については、事業承継推進員や事業引継ぎ支援センター、島根県事業承継ネットワーク事務局とも連携して対応しました。11月22日に開催した事業承継セミナーには13名の参加者がありました。

活力あるもの・ひとつづくり支援事業については、商品研究開発や産業財産権の取得、HACCP等の導入、展示会等への出展、職場環境整備、労働生産性向上、人材育成などへの取り組みを行う事業者の支援については、令和4年度は24件の事業について支援しました。

経営資源が不足する小規模事業者に対しては、国の持続化補助金、県の飲食・商業・サービス業新事業展開支援事業や飲食商業サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業などの各種施策も活用し、積極的な個社支援に努めました。

集団指導としての講習会については、デジタル化入門講座やインボイスセミナーも開催し、参加者には高い満足度が得られたところ

です。参加者の中には、その後個社支援を行い事業計画策定につなげた事業者もあり、伴走型支援に努めました。

販路開拓支援については、第1回目となる東京商工会議所主催の他業種出展型展示会「東京ビジネスチャンスEXPO」に出展した会員事業所の同行支援を行い、伴走型支援を実施しました。また、ビジネスフェア中四国2023や島根県産品マッチング商談会など各種商談会の開催について情報提供しました。

外国人技能実習生の受け入れについては、令和4年度は新型コロナウイルス感染症に関する水際対策がしだいに緩和され、5月に第34期外国人技能実習生4社16名、6月に第35期外国人技能実習生1社6名、11月には第36期外国人技能実習生4社12名がそれぞれ入国し、それぞれ受け入れ企業において実習を継続しています。

特定技能外国人受け入れ支援については、技能実習を終了し特定技能外国人として継続して就労を希望する実習生は3社12名の希望者があり、在留資格変更手続き等受け入れ支援を行いま

した。3月末現在で、外国人技能実習生36名の実習監理と特定技能外国人17名の受け入れ支援を行って

います。仕事と子育て両立環境促進事業については、子育てしやすい職場環境づくり奨励金申請で建設業等3件、出産後職場復帰奨励金申請で卸売業等22件の支援を行いました。

政策への提言要望活動 要望活動は島根県商工会議所連合会として、新型コロナウイルス感染症に伴う事業者への支援や経済対策、産業振興、インフラ整備等について島根県知事に重点要望いたしました。

山陰自動車道の早期建設など地域のインフラ整備等については、利用促進協議会や期成同盟会等の活動を通じて国・県等へ要望活動を実施しました。

また、地域の産業振興や経済の発展に向けた課題に関する要望等については、浜田市や浜田市議会に対して、石中央商工会と共同で要望活動を実施いたしました。

魅力ある浜田の まちづくりと産業振興 J R 山陰線の利用促進および萩・石見空港の利用促

進については、それぞれ利用促進協議会があり、その活動を通じて取り組みをいたしました。

特に、萩・石見空港については、令和4年度の利用者は新型コロナウイルスの感染拡大の影響はあったものの、旅客数は対前年比で約2.9倍、搭乗率は48%まで回復してきました。島根県西部においては重要な交通インフラであり、今後も萩・石見空港利用拡大促進協議会と連携して利用促進に取り組みます。

三隅発電所2号機については、建設工事が順調に進み昨年11月に営業運転を開始しました。三隅発電所経済対策協議会の試算によると、建設費のうちの地元発注額が約140億円、宿泊費については約60億円の経済効果があったと報告されています。

また、三隅発電所2号機が営業運転を開始したことにより、三隅発電所経済対策協議会は3月末をもって解散しました。解散後は、新たに三隅発電所地域経済連絡会が設立され、情報収集と情報提供活動を行っていく予定です。

また、三隅発電所2号機が営業運転を開始したことにより、三隅発電所経済対策協議会は3月末をもって解散しました。解散後は、新たに三隅発電所地域経済連絡会が設立され、情報収集と情報提供活動を行っていく予定です。

チケットの取り扱いを全業種対象とした「プレミアム付はまだ応援チケット」の利用促進については、5月28日に第1弾、10月12日に第2弾の応援チケットが発売され、当所はチケットの取扱店の募集促進に協力いたしました。第1弾では5万冊、第2弾では10万4000冊の応援チケットが発売され、合計で約10億円を超える消費が喚起され相当の経済効果がありました。

中心市街地活性化事業の推進については、コロナ禍により商店街事業が相次いで中止となり、1団体が実施した活性化事業の支援のみとなりました。

第11回目となる「浜田の石見神楽検定」については、昨年7月16日(土)に「浜田の石見神楽講習会」、17日(日)に「浜田の石見神楽検定試験」を実施しました。講習会では石見神楽と神楽面についての講習を行い17名の参加がありました。検定試験は初級コースと上級コースの2つのコースで14名の受験者があり、9名の方が合格されました。

地域ネットワークの連携

浜田地域の産業振興を図るため、市内外の関係機関・団体と連携して地域経済の振興と推進を図りました。毎年開催しておりますた広島商工会議所との経済交流会や石中央商工会との意見交換会は開催の準備は進めていきましたが、新型コロナウイルスの感染拡大によりやむなく中止といたしました。

ビジネスフェア中四国2023については、感染対策を取った上で2月1日(水)・2日(木)の2日間、広島県立広島産業会館の東展示館において開催されました。来場事業者は491社902名あり、招聘されたバイヤーは17社ありそれぞれ個別相談が行われました。

商工会議所の機能強化

会員組織率の向上については、昨年度に引き続き会員増強活動を実施しました。活動期間中に部会や職員への勧奨による新規加入が50件ありましたが、廃業等による退会が57件あり組織率向上までには至っていない状況です。

また、当所の自主財源として大きな役割を担う生命

共済制度の加入促進については、1月から3月末まで加入推進期間を設けて、役員員あげて加入促進を実施しました。結果として167口の加入がありました。今後も継続して会員増強活動と共済制度の加入推進を進めてまいります。

会館の移転につきまして、新館の改装工事が昨年の12月に始まり3月末には完成しました。3月下旬から引越し作業を行い、4月からは新会館での業務を開始することができました。

会員サービス事業では、第62回目となる優良商工従業員表彰式を11月21日(月)に開催しました。24事業所の91名の従業員の方が表彰され、このうち17名の方は勤続30年表彰を受けるとともに浜田市から特別記念品を受贈されました。表彰式終了後の会員の集いでは、中井宏次さんをお招きして、「健康と笑いの人生100年時代 楽しく・おもしろく」をテーマにご講演いただきました。

会員各位の格別のご支援、ご協力に厚く御礼申し上げます。



- 収支決算書総括表 -

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

【 収入の部 】				【 支出の部 】			
項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減(△)	項目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減(△)
1. 国・県補助金	44,828,000	44,368,245	△ 459,755	1. 管理費	67,046,600	64,537,053	△ 2,509,547
2. 会費・負担金	39,247,000	28,326,654	△ 10,920,346	2. 事業費	212,642,000	217,084,225	4,442,225
3. 共済手数料・手数料	18,714,000	19,757,457	1,043,457	3. 事務費	10,702,400	8,431,751	△ 2,270,649
4. 市補助金	18,448,000	17,435,000	△ 1,013,000	4. 会館取得費	147,000,000	153,652,122	6,652,122
5. 事務受託料	3,190,000	3,295,084	105,084	5. 会館管理費	11,386,165	7,107,262	△ 4,278,903
6. 会館収入	2,675,000	3,045,326	370,326	6. 退職積立金	1,212,000	1,210,000	△ 2,000
7. 記帳代行料	1,405,000	1,659,350	254,350	7. 負担金・渉外費	3,985,000	3,689,840	△ 295,160
8. 事業収入	166,799,000	197,417,487	30,618,487	8. 旅費	2,532,000	1,072,247	△ 1,459,753
9. 雑収入	1,739,000	8,896,985	7,157,985	9. 会議費	3,026,000	2,081,930	△ 944,070
10. 未換金商品券戻入	55,900,000	57,486,000	1,586,000	10. 雑費	631,000	748,055	117,055
11. 引当金・積立金	188,294,680	189,820,995	1,526,315	11. 借入金返済等	7,300,000	7,284,370	△ 15,630
12. 繰越金	14,931,132	14,931,132	0	12. 予備費	1,948,132	0	△ 1,948,132
合計	556,170,812	586,439,715	30,268,903	13. 未換金商品券繰入	47,597,000	56,467,500	8,870,500
				14. 引当金・積立金	39,162,515	47,890,435	8,727,920
				15. 次年度繰越金	0	15,182,925	15,182,925
				合計	556,170,812	586,439,715	30,268,903

おめでとう
ございます

◇令和5年春の叙勲
元副会頭 吉田 稔氏
旭日双光章



通常議員総会の場で榎山会頭より賀状(日本商工会議所)伝達

◇令和5年春の叙勲において、当所元副会頭で株式会社吉寅商店代表取締役会長の吉田稔氏が旭日双光章(産業振興功労)受章の栄に浴されました。

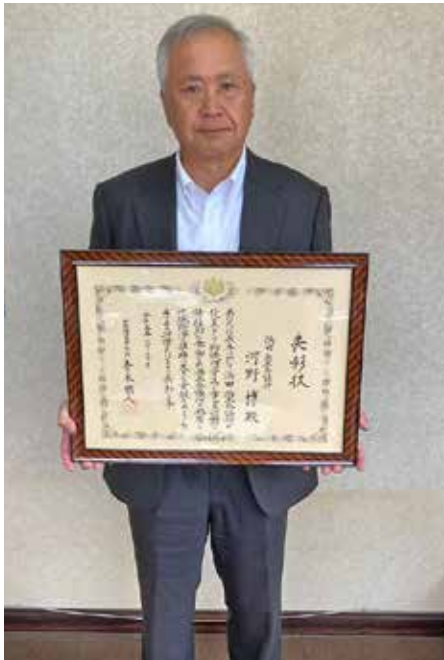
たつて就任され、現在も顧問として食品等卸業界の振興に専心されるほか、浜田卸業組合理事長、社団法人浜田法人会会長、島根県経済同友会石中央支部副支部長、社団法人浜田青年会議所副理事長、浜田市公平委員会副委員長を歴任するなど地元産業の振興や地域経済及び浜田商工会議所の発展に尽力されました。

おめでとう
ございます

◇中国経済産業局長 役員表彰
常議員 河野 博氏

◇中国地方商工会議所連合会総会が6月30日、グランドプリンスホテル広島(広島市)で開催され、当所常議員で浜田土建株式会社代表取締役の河野博氏が中国経済産業局長表彰(役員)を受賞されました。

河野氏は当所工業部会の常任委員として、部会活動や会議所事業において積極的に活動し、役員、議員として長年にわたり、会議所運営に協力し、商工業の発展に貢献、寄与されてきました。また、当所経済活性化



中国経済産業局長表彰受賞の河野博氏

経済活性化委員会



副委員長 段原 良則



委員長 江木 修二

令和5年6月5日、当所会議室において経済活性化委員会(委員長 江木修二外4名)が開催され、5名の委員が出席して正副委員長の選任や取組み事業について話し合われました。

正副委員長の選任では、自ら立候補され水産部会部会長の江木修二氏が委員長、小売商業部会副部会長の段原良則氏が副委員長に選任されました。

当委員会での取組み事業について、三桜酒造跡地活用、君市踏切供用開始に伴う周辺活性化、商店街活性化、物流団地計画、広島都

市圏構想などの案が出て意見を交わされ、今後の委員会内で協議していく予定となりました。

広島商工会議所との経済交流事業である広島・浜田経済交流懇談会については、4年振りに開催される予定で今年度は広島での開催となります。

他にも各委員から浜田の経済活性化のための活発な意見交換が交わされていまして、

当所としましても当委員会を通して圏域経済の活性化に向け取組んでまいります。



意見を交わす委員の皆さま

SEINENBU_YDAYORI

[浜田商工会議所 青年部だより - 5月号 -]

事務局：〒697-0027 島根県浜田市殿町124-2 TEL.0855-22-3025 FAX.0855-22-5400 E-mail: yeg@hamada-cci.or.jp

f 浜田YEG



令和5年度島根県青連役員一同（前列中央西元県青連会長、前列左高野出向理事、後列中央尾村理事）

令和5年度 島根県商工会議所青年部連合会 第1回連絡会議・通常役員総会並びに研修会について

令和5年度県青連会長 西元 裕司

6月24日（土）浜田商工会館にて令和5年度島根県商工会議所青年部連合会、第1回連絡会議、通常役員総会が執り行われました。

県内8単会より総勢55名が浜田の地に集まり、連絡会議では令和4年度事業報告並びに収支決算について、令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）が協議されました。

そして令和6年度役員（案）、規約改定（案）も協議され各単会会長より様々なご意見をいただき、通常総会に向けて議論していただきました。

通常総会では満場一致で可決され、改めて令和5年度県青連がスタートする運びとなりました。

研修会では今年度県連として注力していく『ご縁と出会いの創出始業』に絡めて、浜田YEGがこれまで行ってきた関連事業紹介の場とし、各単会の皆様にスライドを用いて紹介しました。

各地域によっては、人口、年齢層、施設等の違いがあるので一概に同じような規模で事業を行うことは難しい

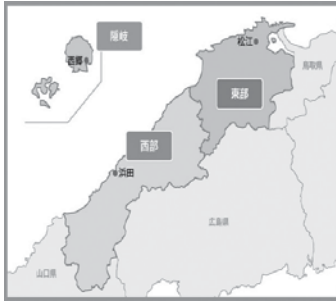
と思いますが、思いを一つにして県連としてこの事業、課題に取り組んで行ければと思います。

懇親会、二次会では大いに盛り上がり次に繋げる楽しい時間となりました。

今年度、浜田の地にて行われる県連を島根県全体で盛り上げ、この会議の意義を皆様と共有できるよう一生懸命努めて参ります。



参加された浜田YEGメンバー



令和5年6月1日、大田商工会議所(大田市)において石見4市会頭会議が開催され、各商工会議所の取組みについて話し合われました。

当所からは、浜田市まちなか交流プラザの整備、大学を支える会と県立大学との包括的連携協定の推進、益田商工会議所からは、萩・石見空港利用促進の取組、江津商工会議所からは、有福温泉再生事業、大田商工会議所からは、大田の大あなごブランド化推進事業について説明がありました。

その後、意見交換があり、

島根県西部地域4市の発展と連携強化について意見を交わされました。

石見4市商工会議所
会頭会議

会議所月報

第257回常議員会の報告 (6月13日開催)

協議事項

1. 令和4年度事業報告・収支決算について
2. 令和5年度補正予算(案)について
3. 会議所会員加入承諾について

[4月末会員数] 1,140 [5月末会員数] 1,136

[2023年4月1日現在商工業者数] 2,187

[組織率] 51.94%

加入事業所数 : 3 退会事業所数 : 7

報告事項

1. 出張経営相談会について
2. 経済活性化委員会について
3. 各支援事業について
4. 通常議員総会の日程について

日時 : 6月30日(金)

17時~総会 18時~懇談会

場所 : 浜田ニューキャッスルホテル

新入会員のご案内 / ご入会いただきありがとうございます (敬称略)

■ 日本ミクニヤ㈱ あさひひまわり工房	代表取締役	土屋 正隆	浜田市旭町	建設コンサルタント業
■ 林建設	代表	林 清志	浜田市黒川町	建設業
■ (有)佐々木農場	代表取締役	佐々木 一郎	浜田市後野町	農業

ご相談は会議所へ

資金繰り支援

税・社会保険・公共料金

補助金

設備投資・販路開拓支援

経営環境の整備



当所では「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を設置しています。各種制度の説明や、事業への影響や経営における一般的なこと等ご相談ください。ホームページは右記QRコードからご覧いただけます。



各種補助金のお知らせ

小規模事業者持続化補助金

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等の地道な販路開拓の取り組みや業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助します。

○補助上限：[通常枠] 50万円

[賃金引上げ枠・卒業枠・後継者支援枠・創業枠] 200万円

※インボイス特例対象事業者は、上記金額に50万円の上乗せ

○補助率：2/3（賃金引上げ枠のうち赤字事業者は3/4）

○対象経費：機械装置等費、広報費、ウェブサイト関連費、

展示会等出展費（オンラインによる展示会・商談会等を含む）、

旅費、開発費、資料購入費、雑役務費、借料、設備処分費、委託・外注費

★公募期間★

第13回：2023年9月7日（木）

事業支援計画書（様式4）発行の受付締切：原則2023年8月31日（木）

※事業支援計画書（様式4）の発行に時間を要する場合がありますので、
余裕をもってお手続きいただきますようお願いいたします。



飲食・商業・サービス業等エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金

エネルギー価格高騰の影響を受けている飲食・商業・サービス業等を営む中小企業に対して、エネルギーコスト削減を図るための取組の経費の一部を補助することにより、中小企業等の経営を支援します。

○補助限度額：[補助上限額] 2,000千円 [補助下限額] 200千円

○補助率：補助対象経費の1/2以内

※新型コロナウイルス感染症関連融資を利用し、申請時点で借入残高がある場合は2/3以内）

○補助対象経費：省エネルギー・省電力に資する設備更新費、機器導入費

○補助対象期間：交付決定日から令和6年2月28日

★公募期間★

3次締切 7月31日（月）、4次締切 9月30日（土）



《問い合わせ先》 浜田商工会議所 中小企業相談所 TEL：0855-22-3025 FAX：0855-22-5400

\\ お店のチラシ、折り込みませんか？ //

浜田商工会議所では毎月15日（8月、12月を除く）に『商工会議所だより』を発行し、全会員事業所、官公庁を含めた、約1,200ヶ所に配布しています。

キャンペーンや催事に合わせて、お店のチラシを折り込み（有料）、『商工会議所だより』を有効活用してませんか？

<チラシ折込のご相談は、浜田商工会議所 TEL：0855-22-3025 まで>



段原委員長の下、会議進行

小規模企業振興委員
連絡会議

令和5年5月30日、当所会議室において第1回小規模企業振興委員連絡会議が開催され、振興委員の方々にお集まりいただきました。

会議冒頭で委員長のご挨拶があり、段原良則氏が委員長に選出されました。

会議では、今年度の主要事業や新型コロナウイルス感染症関連の支援制度、当所の新規事業の出張経営相談会について説明し、情報の交換や共有を図りました。

振興委員の皆さまには、当所と管内の小規模事業者のパイプ役として情報提供・周知活動にご協力いただきます。経営上の諸課題など、お気軽にお近くの振興委員にご相談ください。

令和5年度 振興委員をご紹介します



青木 榮子
シーズン



東 清司
ヘアサロンあづま



石井 信幸
浜田ビルメンテナンス㈱



江木 修二
(有) 江木蒲鉾店



川本 八州浩
(有) 香住屋



久保田 英治
(有) クボタ牛乳



佐古 肇徳
レディスワールド



城市 正人
城市商店



田子 徹也
山陰中央新報浜田西部サービスセンター



多郎畑 誠
㈱コーヒン商会



段原 良則
段原酒店



土井 達也
(合) DOI



那田 實身
なだのや魚政



野藤 薫
福田屋



教重 智文
㈱三木工務店



林 俊行
理容はやし



百田 壽
(有) 浜田レンタリース



松村 哲也
(有) 靴のまつむら



事業者から相談を受ける当所指導員

令和5年6月21日、当所の今年度新規事業である出張経営相談会の第1回目を周布まちづくりセンターにて実施しました。周布地区の会員事業所に出張経営相談会の案内と周知を兼ねて声掛けをしたところ近隣事業所から相談があり、当所経営指導員が対応をしました。相談者からは、「普段遠方で移動に時間を取られることに抵抗がありませんでしたが、近場で気軽に相談できたので助かりました」とコメントをいただきました。

出張経営相談会

当事業は、遠方の事業者及び創業希望者の利便性を図ることを目的に実施するものであります。次回以降のスケジュールを左記に掲載しておりますのでお気軽にご利用ください。

出張経営相談会スケジュール

日程	場所	時間
8月10日(木)	長浜まちづくりセンター	9:30~11:30
9月14日(木)	浜田まちづくりセンター	9:30~11:30
10月12日(木)【予定】	石見まちづくりセンター後野分館	9:30~11:30
11月9日(木)【予定】	美川まちづくりセンター	9:30~11:30